

Tarkett リノリウム 家具加工マニュアル

接着加工について

1. 接着手順

- ① Tarkett リノリウムの裏面および下地材の接着面を清掃し、ホコリやゴミを除去してください。
- ② 木工用の酢酸ビニル樹脂系接着剤やゴム系接着剤を使用し、均一に塗布します。
- ③ 圧着ローラーまたはプレス機を使用して、十分にリノリウムを圧着してください。
- ④ 圧着や清掃が不十分な場合、剥離や膨れの原因となりますのでご注意ください。

2. 曲面への接着

- ・椅子の座面、箱物（円柱、大きなR形状など）の曲面にも接着可能です。

下地の曲面に沿わせながら、リノリウムを均一に十分に圧着してください。

※形状によってはリノリウムにひび割れが発生する可能性があるため、事前に十分に試作・テストを行ってください。

3. 接着剤の除去

- ・余分な接着剤がリノリウム表面に付着した場合は、水またはお湯で濡らした清潔な布（必要に応じて水で薄めた中性洗剤を使用）で速やかに拭き取ってください。

切削加工について

1. Tarkett リノリウム単体の切削

- ・木工機械の刃物（チップソーなど）で切削加工可能です。リノリウム表面側からカッターなどでも容易に切断可能ですが、裏面のジュート層が少し硬いためご注意ください。

2. 接着後の加工

- ・下地材と接着後の状態でも、木工機械による切削、穴あけ加工が可能です。ただし、使用する刃物の状態が悪いと切削面が荒れる恐れがあるため、刃物の管理を徹底してください。

保管・取り扱い上の注意

- ・ Tarkett リノリウムの表面には傷が付きにくいコーティングが施されていますが、加工、搬送時には丁寧に取り扱いってください。
- ・ 凹凸のある場所で平置き保管をした場合、リノリウムに凹み跡が付いてしまうため、平らな場所で平置きまたは立てかけて保管してください。
- ・ リノリウムを持ち運ぶ際には両側を持ち、片側のみで持ち上げないようにしてください。無理に持ち上げるとリノリウムにひび割れが発生する恐れがあります。
- ・ リノリウム裏面のジュートを無理に剥がすと形状が維持できなくなるためご注意ください。
- ・ 冬季など気温が低い場合は、温かい場所で保管することで加工性が向上します。

【Tarkett リノリウム 販売元/お問合せ】

コバヤシ産業株式会社

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 10-14

TEL : 06-6775-2560

MAIL : tenban-ya@kobayashi-ind.com